

科目名	担当者名	配当	期	単位
商法特別演習Ⅱ (企業法特別演習)	春 田 博	2 必	後期	2

■講義内容■

1年次後期に企業法科目を受講し、企業法(会社法)に関して既に基本的な知識を有している学生を対象に設置する演習科目である。会社法に対する受講者の前提的な理解を深め、応用力を涵養するとともに、具体的な事例の解析を通じて、現実の事案から論点を過不足なく析出することのできる能力を養うことを目標とする。授業はあらかじめ指定した報告者による報告と討論を中心に進める。

■シラバス■

<科目のねらい>

法律実務における企業法の重要性にもかかわらず、この分野に特有の技術性や民法の特則たる位置付けのゆえに、時間と労力がややもするとともに民法の学習に費やされ、企業法分野に関する理解は曖昧なままに放置されることも多い。そこで、本演習では、少しでも具体的な問題の解析を絶えず繰り返すことで、企業法分野に関わる諸規制を可能なかぎり立体的に習得できるよう努めることにしたい。

<科目の内容>

後記教科書中、基本的には、「第Ⅰ部 紛争解決編」における論点の記載順序に即して授業を進める予定である。具体的には以下の順序による進行を考えている。

- 第1回 株式の譲渡
- 第2回 株主総会決議の瑕疵等
- 第3回 代表行為と取引の安全
- 第4回 競業取引
- 第5回 利益相反取引
- 第6回 取締役の報酬
- 第7回 取締役の会社に対する責任
- 第8回 取締役の第三者に対する責任
- 第9回 違法な募集株式の発行
- 第10回 設立
- 第11回 株主代表訴訟
- 第12回 監査役・会計監査人
- 第13回 会社法総則の諸問題
- 第14回 まとめ
- 第15回 定期試験

<教科書>

前田雅弘・州崎博史・北村雅史編『会社法事例演習教材』(有斐閣)

<参考書>

教室において随時指示する。